

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

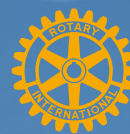
月信
Vol.3

2020

9

SEPTEMBER

Rotary



賢治絶筆の短歌

そらはれわたる

み祭三日

稗貫のみかも 稲熟れて

方十里

賢治の月ごよみ

「愛国婦人」9月号に、童謡「あまの川」が掲載された。(1921)

1

2

3

4

末妹クニと刈屋主計の養子縁組が行われたが、賢治は病臥中のため、宴には出られず(1926)

5

6

母方従弟の宮澤幸三郎が、レコードを返しに来訪(1933)

7

8

9

元教え子の小原忠が賢治を見舞いに訪れる(1933)

10

11

妹のシゲとクニを連れて、岩手山登山へ(1920)

12

13

「月夜のでんしんばしら」を執筆(1921)

14

「鹿踊りのはじまり」を執筆(1921)

15

祖父の喜助が死去。享年77歳(1917)

16

鳥谷ヶ崎神社のお祭りが行われ、賢治は門口に椅子を出して座り、神輿や山車を見物した(1933)

17

18

「どんぐりと山猫」を執筆(1921)

19

神田駿河台の旅館「八幡館」宿泊中に高熱で倒れ、死を覚悟して遺書を書く(1931)

20

朝から容態悪化し呼吸も困難になったが、来客の肥料のことでの相談に応ずる(1933)

法華経一千部を印刷して知人に配布するよう父に遺言して、午後1時30分死去(1933)

21

22

宮澤家菩提寺の真宗大谷派安浄寺において葬儀。法名「真金院三不日賢善男子」(1933)

23

24

25

26

詩人の草野心平が、宮澤家に弔問(1933)

27

花巻に帰り、再び療養生活を送る(1931)

28

29

30

心象スケッチ ～賢治月ごよみ～③

花巻まつりを彩る鹿踊りパレード

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021RI テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

CONTENTS

ロータリーの魅力と
ロータリアンであることの誇り3

国際ロータリー第2520地区
2020-2021年度ガバナー
伊藤 智仁

基本的教育と識字率向上月間によせて4

青少年奉仕委員会
加藤 雄彦（仙台 RC）

『ロータリーの友月間』に寄せて5
～日本の『友』誌の現状とこれから～

2020-21年度 ロータリーの友地区代表委員
吉田 和洋（花巻 RC）

第2520地区 分区の紹介

第5分区	6
第6分区	7
第7分区	8
第8分区	9

ガバナー公式訪問報告 10

REPORT

長期青少年交換について 12

国際奉仕委員会 青少年交換(長期)委員長
佐藤 剛（水沢 RC）

ローターアクト前期会長幹事会 報告 12

ローターアクトクラブ代表
徳田 真乃（古川東 RAC）

鈴木賢直前ガバナー・直前ガバナー補佐慰労会 13

地区代表幹事
菊池 忠彦（花巻南 RC）

2020年7月豪雨災害支援のご報告 13

新入会員紹介／退会会員報告／寄付報告 14

2020-2021年度行事予定表／お知らせ／編集後記 15



ロータリーの魅力と ロータリアンであることの誇り

国際ロータリー第2520地区
2020-2021年度 ガバナー

伊 藤 智 仁
Norihito Ito

国際ロータリーでは、「8月-会員増強・新クラブ結成推進」、「9月-基本的教育と識字率向上」、「10月-経済と地域社会の発展」、「11月-ロータリー財団」、「12月-疾病予防と治療」、「1月-職業奉仕」、「2月-平和と紛争予防 / 紛争解決」、「3月-水と衛生」、「4月-母子の健康」、「5月-青少年奉仕」、「6月-ロータリー親睦活動」と月間テーマを設けております。今回は、それぞれの月間においてクラブやロータリアンが何をすべきか掘り下げてみましょう。特に下線の月はロータリーの6つの重点分野に該当する内容です。是非、関係する分野における活動の発信が出来るようにしていただきたい。

今月9月であれば次のような紹介になります。

現在、読み書きのできない人は、15歳以上では世界で約7億7500万人。これは、全世界の成人の17%にあたります。地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人の識字率を高められるよう支援することが、私たちの目標です。教育の改善において持続可能な成果をもたらすために、私たちは教育者の育成に力を入れています。例えば●アフガニスタンでは貧困の連鎖を断ち切り、教育の不平等をなくすために、ロータリー会員が女子の学校をつくりました。●米国デトロイトでは、成人の半数以上が十分な識字力をもたないと言われています。このような状況を受け、地元の非営利団体「ProLiteracy」と協力して、成人の個人指導を行う講師を募集し、研修を実施して500人の成人の読み書きレベルが3学年分向上しました。●ネパール大地震の際、パソコンを失った学校にパソコンを寄贈。さらに、デジタル教材の使い方について教員へ研修を行いました。●アフリカの学校に電子機器やパソコンを寄贈し、インターネットの使い方やネットで情報や教材を

見つける方法を教員に指導しました。●レバノンでは、生徒たちが元気に授業を受けられるよう、すべての公立学校にきれいな水を提供する設備を整えました。

種明かしをすれば、これらの事例はMy Rotaryに掲載されています。だからこそ多くの会員の方にRIのホームページを閲覧していただきたいのです。また、此処2520地区でも、ミャンマーで天候に左右されずに授業を受けられるよう学校建設を昨年度実施しました。このようにリソースの活用や自身の紹介をすることで公共イメージの向上は図られます。併せて共感が得られれば仲間の獲得にも繋がるはずです。そして、これらの活動資金はR財団が担います。2019年には343億円の寄付を頂いて322億円の活動をしました。我々の寄付がそれぞれの活動に生きていることもロータリアンの誇りとすべきです。

因みに、今回は「9月-基本的教育と識字率向上」を取り上げただけです。他の月の事例にも興味を持っていただきたいと思いますし、まだまだ沢山の事例があります。まして普段から自クラブの活動を各分野に結び付けておけば話題提供に熱が入ると思います。このように、分野ごとに整理するタイミングが特別月間と理解すれば例会の材料も準備しやすいと思います。

ホルガー・クナークRI会長はロータリー活動の充実と公共イメージの向上、そして会員増強をするにあたり、科学的に問題点を紐解いて取り組もうとしています。

「月間」、「6つの重点分野」を活用して、今一度自クラブを見つめ直してみてもいかがでしょうか。クナーク会長のメッセージにある「5年後の自分たちのクラブ」のために。

「基本的教育と 識字率向上月間によせて」

青少年奉仕委員会

加藤 雄彦（仙台R C）

元号が平成と改まった1989年、入国管理法が改正されました。当時の外国人登録者は概ね100万人でしたが、前年比で6万人ずつの増加を続け、2019年には280万人を超え、国内の就労人口を支える存在感を高めてきました。2006年には『生活者としての外国人』に関する総合的対応策を作成するため、関係省庁からなる横断的な連絡会議は、

- ①外国人が暮らしやすい地域社会づくり、
 - ②外国人の子どもの教育の充実、
 - ③外国人労働環境の改善、社会保険の加入促進等、
 - ④外国人の在留管理制度の見直し等、
- の4つの柱を政府に提言しました。

我が国は日本国憲法はじめ教育基本法、学校教育法において子どもの「教育を受ける権利」と保護者の「教育を受けさせる義務」が定められています。しかしながら、外国籍の子どもの義務教育学校への就学は保護者の意思や環境次第というのが現状であり、教育を受ける権利が自動的に保障されているわけではありません。

付言しますと、国連の「経済的、社会のおよび文化的権利に関する国際規約（A規約）」に基づいて、希望する外国籍の子どもを国内の公立学校に受け入れるものの、現在でも就学義務は求めておらず、不就学状態が続いていることが懸念されます。

2019年9月、文部科学省は義務教育学校に就学している外国籍の子どもに関する初めての全国調査の結果を発表しました。これによりますと、国内に居住する義務教育相当年齢の外国籍児12万4049人のうち、15.8%に当たる1万9654人が国公立校や外国人学校等

に在籍していない不就学の可能性があることが判明しました。

不就学の理由として「学校に行くためにお金がない」、「日本語が分からない」、「勉強が分からない」が上位を占めています。

ホルガー・クナーク国際ロータリー会長は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマとして提唱し、「ロータリーの奉仕活動はその規模の大小を問わず、支援を必要としている人々のために機会を生み出す」とロータリアンに求めています。6つの重点目標の1つである「基本的教育と識字率向上」は海外の発展途上国の課題だけではなく、日本国内の我々の足元にも存在することをご理解いただければ幸いです。

（学校法人仙台育英学園 理事長）



2019年ハンブルグ国際大会にて（筆者左側）



『ロータリーの友月間』に寄せて

～日本の『友』誌の現状とこれから～

2020-21年度

ロータリーの友地区代表委員

吉田 和洋 (花巻RC)

今年度、『ロータリーの友』（以下『友』）地区代表委員を務めることになりました、地区副代表幹事兼月信編集長の吉田和洋（花巻RC）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。現在、当地区では、現年度と直近3年の月信編集長4名が『友』地区委員の任に当たることになっています。

クラブでは会長も経験しましたが、『友』については詳しくは知らず、すべては読んでおりませんでした。地区代表委員となり前年度後半に、『友』事務所より【地区代表委員ガイドブック】や【ロータリーの友手引書】が届き、内容を読んでなんとなくわかってきたかなという感じです。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、東京での引継委員会も開催できず、『友』の編集についても、職員が在宅勤務を余儀なくされ、いつもと違った編集方法で大変苦労されています。7月の地区代表委員会も、Zoomでの開催となりました。おそらく現在の日本の状況では、第2回もオンライン会議となりそうです。

さて、9月は日本独自の特別月間としてロータリーの友委員会・理事会の決定で「ロータリーの友月間」と定められています。

『友』地区代表委員ガイドブックによると、ロータリー機関雑誌『友』は創刊から67年目の年度となり、国際ロータリー（以下RI）認定雑誌として40年目となります。さらに制作実務を担う一般社団法人ロータリーの友事務所は法人化してから10年目を迎えます。その間、『友』はロータリー情報を発信し、会員とクラブ、そして地区、国内はもとより世界のロータリアン、RIはつながっているという、会員意識の醸成に寄与しています。

2020-21年度においても、機関誌としての役割を果たし、ロータリー情報の提供および共有に努め、同時に多様な価値観を持つ会員間で対話や議論が自然と起きるような、そして会員の興味を高

めていくような『友』を心掛け、今後編集内容の刷新にも取り組んでいきます。

しかしながら、諸課題もあり『友』を編集発行している「法人友事務所」の財政は、近年の会員減少、広告料収入の減少など厳しい運営が続いているのが現状のようです。『友』は印刷版と電子版で構成されていて、RIからの掲載指示項目もあります（横組）。RIの要請で設置されている「友委員会」と同様に、RIの認定を受ける為の必須要件です。そのためデジタル化も進められております。読者が『友』印刷版、電子版を選択できるシステムづくりや、『友』バックナンバーのアーカイブ化が義務付けられ、電子化以前のバックナンバーのデータ化も進めていく予定であり、加えて迅速な情報共有、収集を目的にFacebookも始めます。また、『友』誌の価格は「1冊200円＋税」で、1975年1月号以来変わっていません。今後、財政状況によっては、値上げや配布方法の変更なども検討されるかもしれません。

各クラブともコロナ禍で、なかなか活動がままならない状況とは思いますが、ぜひ『愛読』そして『投稿』を積極的にしていただき、この環境下での活動のヒントを『知る』『発信する』『共有する』アイテムとして、ご利用いただければと思います。よろしくお願いいたします。

『友』への投稿に際しては、定められた事項がいくつかありますので、投稿規定にご注意を。クラブでの卓話や説明にお使いいただける2020-21年版参考資料が届きました。編集可能なパワーポイントファイルです。ぜひ下記アドレスよりご活用いただければと思います。

<http://rotary-no-tomo.jp/tmp/info/2020tomomonthl.pptx>

『ロータリーの友の内容・投稿等』については下記まで
Email: henshu@rotary-no-tomo.jp

分区的紹介

第5分区

第5分区ガバナー補佐



さくら たに たかし
櫻谷 隆

(石巻南RC)

伊藤ガバナーは、ロータリー活動のゴールは、結成以来「誰しもが価値ある人生を送ることのできる社会を、中核的価値観を備えた職業人達によって作る」ものだと思っています。このことを実践するために、担当クラブ会長、地区委員会にそれぞれお願いすることの間に入って円滑な対応ができるよう、ガバナー補佐として橋渡しをして参ります。

また、少子高齢化により世界的に会員減少が続いていますが、次世代を担う会員増強はもちろんですが、退会防止についても、各担当クラブの意見、そして対応策の情報収集も行っていきたいと考えています。

一年間微力ではありますが、ロータリー活動の更なる発展のために努めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

第5分区ガバナー補佐



すず き たけ み
鈴木 岳美

(栗駒RC)

今年度第5分区登米・栗原ゾーン(佐沼・築館・若柳・栗駒)4クラブのガバナー補佐に就任いたしました栗駒ロータリークラブ所属の鈴木岳美です。

ロータリー歴は27年になりますが、これまで地区の活動にはほとんど参加したこともなく、不勉強のところも多くあり、このような大役が務まるのか不安な気持ちであります。

伊藤ガバナーをはじめ地区内の皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら、地区目標の達成に向けて担当クラブとのパイプ役の任を務めてまいりたいと存じます。併せて担当クラブの会員相互の親睦交流が図られるような取り組みをしてまいりたいと存じます。

1年間よろしく願いいたします。

石巻東RC



会 長

- ①佐々木孝寿(たかし)
②水産加工業
③2012年



幹 事

- ①佐々木 至(たもつ)
②建築業
③2017年

石巻西RC



会 長

- ①青木 八州(やしま)
②ガス供給・販売
③2014年



幹 事

- ①日野 雅晴
②食品および飲料の販売
③2016年

石巻南RC



会 長

- ①須永 光春
②食品加工
③2001年



幹 事

- ①大塚 敏夫
②水産業
③2015年

栗駒RC



会 長

- ①相馬 信幸
②電子部品製造
③2008年



幹 事

- ①佐々木 博
②塾経営
③1991年

築館RC



会 長

- ①三浦 和茂
②建築板金
③2016年



幹 事

- ①大内 芳博
②ネジ販売
③2016年

佐沼RC



会 長

- ①小野寺 伸浩
②ソフトウェア開発
③2006年



幹 事

- ①及川 昭宏
②環境開発 清掃
③2008年

若柳RC



会 長

- ①佐々木健彦(たけひこ)
②薬局
③2000年



幹 事

- ①菅原 賢也(けんや)
②建築設備
③2004年

ガバナー補佐の
担当クラブを
色分けしています

- ①=氏名
②=職業分類
③=クラブ入会年

分区的紹介 第7分区

第7分区ガバナー補佐



ます こ りょう いち
増子 良一

(仙台冠RC)

第7分区青葉ゾーンを担当いたします、仙台冠RC所属の増子です。ホルガー・クナーク会長が掲げたテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」であります。

これを伊藤ガバナーが地区に合わせ4つのポイントに絞って説明をさせていただいております。そのなかで強調されているのが、

1. 機会（求めて掴み取る機会）、
 2. My Rotary の登録、活用、
 3. 各活動をロータリーの6つの重点分野に紐づけて考えよう
- であります。私は、この中でも3番目の重点分野への紐づけに期待をしております。新会員がロータリーを理解し易くなると思われるからです。

コロナで大変な時期ではありますが、ロータリーの未来（未来の扉）を考えながら微力ではありますが1年間頑張っておりまします。よろしくお願いいたします。

第7分区ガバナー補佐



さ さ き ひろ あき
佐々木 宏明

(仙台北RC)

この度、第7分区ガバナー補佐を拝命致しました、仙台北ロータリークラブの佐々木宏明と申します。仙台南、仙台北、仙台東、仙台西、仙台泉、仙台宮城野の6つのクラブを担当させていただきます。

私は2006年に仙台北RCに入会し、今年で15年目になります。2015-16年度には会長を経験し、韓国ソウルで開催された国際大会にも参加致しました。

今年度の国際ロータリーのテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。各クラブの自主性を尊重しながら、地区一丸となって新たな「機会」を自ら求めてつかみ取れるよう、伊藤ガバナーのご指導の下、ガバナー補佐として精一杯サポートしてまいります。一年間よろしくお願い申し上げます。

仙台RC



会 長

- ①柴田 一成(かずしげ)
- ②電信電話事業
- ③2002年



幹 事

- ①岡崎 博昭
- ②事務用品販売
- ③2012年

仙台平成RC



会 長

- ①千葉 直人(なおと)
- ②税理士
- ③2015年



幹 事

- ①村山 裕俊(ゆうしゅん)
- ②仏教
- ③2007年

仙台青葉RC



会 長

- ①芳賀 英樹(ひでき)
- ②プロパンガス販売
- ③2009年



幹 事

- ①福田 幸穂(ゆきほ)
- ②水道工事
- ③2016年

仙台冠RC



会 長

- ①伊藤 伸一(のぶかず)
- ②NPO
- ③2017年



幹 事

- ①夏目 雅貴(まさたか)
- ②生命保険
- ③2019年

仙台レインボーRC



会 長

- ①岩淵 徹
- ②寝具リース
- ③2005年



幹 事

- ①宗像(むなかた)靖彦
- ②内科医
- ③2015年

仙台南RC



会 長

- ①山家(やんべ)雪雄
- ②不動産管理
- ③2009年



幹 事

- ①大江 広満
- ②社会保険労務士
- ③2016年

仙台北RC



会 長

- ①沼倉 和彦
- ②OA機器販売
- ③2003年



幹 事

- ①鹿野 英生(かのひでお)
- ②精神科医
- ③2016年

仙台東RC



会 長

- ①佐藤 健二郎
- ②通信資材コンサルタント
- ③2010年



幹 事

- ①小澤 政弘
- ②電気通信工事業
- ③2009年

仙台西RC



会 長

- ①今野 聡也(としや)
- ②保険・生命
- ③2012年



幹 事

- ①毛利 剛(つよし)
- ②地盤調査
- ③2011年

仙台泉RC



会 長

- ①金子 和也
- ②生命保険
- ③2013年



幹 事

- ①高橋 渉
- ②建築設計
- ③2013年

仙台宮城野RC



会 長

- ①澤野 義章(よしあき)
- ②物販・飲食業
- ③2012年



幹 事

- ①上畑登美(かみはたひとみ)
- ②スーパーマーケット
- ③2013年

ガバナー補佐の
担当クラブを
色分けしています

- ①=氏名
- ②=職業分類
- ③=クラブ入会年

ガバナー公式訪問 報告

※ QR コードは公式訪問の動画です。

第1分區 二戸ロータリークラブ

■訪問日：7月7日(火) ■会場：二戸ロイヤルパレス

■同行者：東井千明ガバナー補佐 菊池忠彦代表幹事

例会に先立ち会長幹事会を開催し、伊藤ガバナーより各種のご指導を頂きました。この事は大切に受け止めて今後の当クラブの活動に役立てていきたいと思います。

RIのテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」について原文の「Opportunities」の意味とは、偶然のチャンスではなく、求めて掴み取る好機と解説をして頂きました。ロータリーで使われる「奉仕」の意味もボランティアではなく原文の「service」として考えると、仕事の内容で満足をして頂く事と結びつけ、ロータリーという職業奉仕の意味と解釈出来ると説明頂きました。又、地区の動画配信にも触れられ、コロナウイルスの影響で、クラブの活動も変わらざるを得ないなかで、改めてロータリークラブについて考える機会になりました。(報告者：藤本清子／二戸 RC 幹事)



第3分區 千厩ロータリークラブ

■訪問日：7月14日(火) ■会場：マリアージュ

■同行者：熊谷雅也ガバナー補佐 佐々木繁樹総務副委員長

はじめに会長幹事と5名で打ち合わせ会を設けました。まず会長より書面にて、当クラブの現状について、すなわち主な活動内容とクラブの課題などについて述べ、その後ガバナーより今年度の RI テーマに関するコメントをいただきました。

例会は、新型コロナウイルス対策のために全員マスク着用、密を避けるために記念集合写真の自粛、マイクをできるだけ触れないなどの対策をしました。

「ロータリーとは何ですか？」という問いに明確に答えられるようにすることが、会員増強につながる、というガバナーのお言葉が大変印象に残っています。なかなか簡単にはできないことですが、この1年間答えを出すべく、努力していきたいと、決意を新たにしました。(報告者：高金弘／千厩 RC 会長)



第4分區 宮古・宮古東・山田ロータリークラブ

■訪問日：7月10日(金) ■会場：レストランほりた

■同行者：阿部幸栄ガバナー補佐 照井正樹副代表幹事

当宮古・山田地区では、公式訪問2番目に伊藤ガバナーを迎えることとなりました。例会前の会長・幹事会では、各クラブ10分のクラブ紹介があった後、ガバナーより20分程、卓話を頂きました。実践事例をあげながら、ロータリー活動の基本的な考え方をご指導頂き、私はロータリー活動を見つめなおす絶好の機会(オポチュニティー)となりました。

合同例会のガバナー講話では、「①会員増強、特に女性会員の獲得②積極的に求めて目指す機会の確保③既存の各制度を見直して、活動、価値観を広げていく④四つのテスト実践行動」をロータリー活動の基本としてくださいと貴重なアドバイスを頂きました。本当にありがとうございました。(報告者：生駒利治／山田 RC 会長)



第3分區 一関・一関中央・花泉・平泉ロータリークラブ

■訪問日：7月29日(水) ■会場：一関 古戦場

■同行者：小野寺知之ガバナー補佐 吉田和洋副代表幹事

ガバナーは、「ロータリーが抱える問題の「会員拡大」をいかにして行うかは、いかにロータリーの魅力を新規会員に伝えられるか、各会員が考えることが重要である」と話され、ロータリーの奥の深さを感じました。

ガバナーは会長幹事会で話題になったことの報告に加え、サンディエゴの国際協議会で聞いたホルガー・クナーク会長の会員増強に対する考え方について、数字を掲げた会員拡大は求めず、代わりに有機的かつ持続可能な形でロータリーの成長を考えており、クナーク会長は科学的見地から物事を判断する方だと述べていたのが印象的でした。

また、6つの重点項目に根差した活動こそがロータリーの活動の基本であることを、改めて認識させられました。

今年は新型コロナウイルスの感染を考慮し、懇親会が出来なかったことが残念だったと思っています。(報告者：小野寺勘治／一関中央 RC 会長)



ガバナー公式訪問 報告

※ QR コードは公式訪問の動画です。

第3分區 大船渡・大船渡西・陸前高田ロータリークラブ

■訪問日：7月21日(火) ■会場：まるしちザ・プレイス ■同行者：熊谷雅也ガバナー補佐 照井敬孝副代表幹事

RI 会長の挨拶の中で、「新入会員を慎重に選びましょう」という文言があります。我々の感覚は、たいがい嫌がる相手に対して入会をお願いする立場なので、注意して選ぶという事に対して違和感がありました。その点について伊藤ガバナーに質問してみました。

ガバナーからは、「この指とまれ」という事ではないでしょうか」と回答をいただきました。つまり、世の中に対してこの指にとまれるような賛同者を得るために、ロータリーの活動・クラブの活動を明確に伝えることが肝心なのだと思います。

ガバナーのロータリーに対する熱い思いを感じた会長幹事会・例会でした。

(報告者：新沼英明／大船渡 RC 会長)



大船渡西 RC



陸前高田 RC



大船渡 RC

第3分區 気仙沼・気仙沼南ロータリークラブ

■訪問日：7月30日(木) ■会場：気仙沼プラザホテル

■同行者：熊谷雅也ガバナー補佐 嶋利幸総務委員長

気仙沼、気仙沼南 RC 共催によるガバナー公式訪問が今年は気仙沼南の主管で開催されました。例会に先立ち、ガバナーと両クラブの会長・幹事・会長エレクトによる会議が行われ、クラブ運営や事業目標の進め方について意見を交換し、具体的なアドバイスを頂戴しました。特に現在のコロナ禍におけるクラブ運営と会員の意識向上については、理念をふまえた上で、柔軟なクラブ運営を推奨するとともに、困難な中でもクラブを継続するためには、ロータリアンとしての誇りと愛着が大切であると、ご指導頂きました。また、例会では両クラブの会員を前に、公共イメージの向上について熱弁を振るわれ、和やかな中にも緊張感のある例会となりました。(報告者：熊谷浩典／気仙沼南 RC 会長)



第1分區 盛岡南ロータリークラブ

■訪問日：8月4日(火) ■会場：盛岡グランドホテル

■同行者：柴田茂ガバナー補佐 渡辺正乃総務委員

例会に先立ち行われた会長・幹事懇談会では、佐々木和彦会長より今年度の活動方針とコロナ影響下での活動内容報告を行い、その後伊藤ガバナーよりご質問やご指導を頂きました。

また例会では伊藤ガバナーによる講演が行われました。本年度 RI 会長ホルガー・クナーク氏の講義から、会員増強に向けて「会員一人ひとりがロータリーの魅力を語れなければならないこと」、またその魅力についてクラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕を切り口にご自身の経験を交えお話をいただきました。伊藤ガバナーの熱意あふれる激励をいただき、大変有意義な公式訪問となりました。お忙しい中、ありがとうございます。(報告者：菊池 純／盛岡南 RC 副幹事)



REPORT



長期青少年交換について

国際奉仕委員会
青少年交換(長期)委員長

佐藤 剛 (水沢RC)

7月18日(土)盛岡市のアイーナ603号室で久しぶりにブラジル派遣候補生のオリエンテーションを開催しました。今年からの委員会新メンバー・志賀正博副委員長(水沢RC)が懇切丁寧に外国語の学び方を説明して下さいました。オーバーラッピングやシャドウイングといった手法にも触れ、「行けば何とかなるなんて絶対ありません。日々努力を重ねるしかない。今努力を重ねていれば派遣は実り多いものとなります。今のままで派遣されたら何しに行ったか解らない状態です。」と、このプログラムとオリエンテーションの基本を良く理解された指導をして下さいました。

8月1日(土)は仙台市の常盤木学園応接室を会場に、アメリカとフランスの派遣候補生のオリエンテーションを開催し、佐藤仁新委員(仙台南RC)、クラブ担当者の南館会員(岩沼RC)、松良PDG、佐藤、志賀の5名のロータリアンが出席しました。

生徒とロータリアンの英語での自己紹介に続き、志

賀副委員長から「英語脳を育成する」と題し1時間以上に亘る「英語らしい表現」への道を語って頂きました。仏教の言葉「只管打坐」を例え言葉に、「結局、音読を繰り返し、ひたむきに、ひたすらに日々重ねる事しか、英語脳への道は無い」と伝授して下さいました。

派遣まで10か月、生徒達の更なる精進に期待します。



2020-2021年度の長期青少年交換プログラムは中止となりました。2020-2021年度の派遣候補生4名中3名は、2021-2022年度に派遣される予定です。



ローターアクト「前期会長幹事会」報告

ローターアクトクラブ代表

徳田 真乃 (古川東RAC)

7月18日(土)、パレットおおさき(大崎市古川)にてローターアクト前期会長幹事会を開催いたしました。伊藤智仁ガバナーをはじめ地区役員の方々、地区内RAC、ホストクラブの方々、23名の皆様にご出席いただき、古川東RACがホストを務めました。

内容は、前年度の事業・決算報告、今年度の地区ターゲット・活動計画の発表、第一エリア会議・全国RA代表者会議の報告、2019年規定審議会によるRAの方針に関する変更の共有等を行いました。今年度のターゲットは「～WA・わ～」です。「和を以て貴しとなす」を根底に輪を作って参りたいと考えております。

現在、地区内のローターアクトクラブは会員減少に

よる休会が多く、活動中のクラブは宮古RAC、古川東RAC、仙台RACの3クラブとなってしまいました。

ロータリアンの皆様のお力添えなくして活動は困難です。地区内のロータリアンの皆様のご理解とご協力頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



REPORT

鈴木賢直前ガバナー・直前ガバナー補佐慰労会

地区代表幹事 菊池 忠彦 (花巻南RC)



2020年7月5日(日)、鈴木賢直前ガバナーと直前ガバナー補佐の慰労会が、多くのパストガバナーのご出席の下、江陽グランドホテルで開催されました。新本恭雄仙台北クラブ直前会長、鈴木繁雄地区大会委員長、一年間ガバナーと行動を共にされた加藤幹夫直前代表幹事をはじめとする幹事団にもご出席いただきました。鈴木賢ガバナーのご功勞に対し感謝の意を込めて、伊藤智仁ガバナーより記念品が贈られました。鈴木直前ガバナーは、「後半は、コロナの影響で地区大会も中止でほとんど活動できなかったが、前半の公式訪問、IM、地区記念事業としてのマンマーでの学校建設と、皆様のおかげで中身の濃い活動ができたと思う」と感慨深げに感謝の言葉を述べられました。本当にお疲れ様でした。

なお、6月27日(土)、鈴木賢ガバナーの発案で行われた「鈴木年度・伊藤年度ガバナー補佐引継会」の席上で、鈴木賢ガバナーより伊藤智仁ガバナーエレクトに、ガバナーバッジと地区旗およびロータリーマークが引き継がれたことをご報告いたします。



2020年7月豪雨災害支援のご報告

先般の九州を中心に甚大な被害を及ぼした「2020年7月豪雨災害」への災害義援金を地区内に募ったところ、皆様よりたくさんの善意が寄せられました。心より厚く御礼申し上げます。要請のありました「第2720地区(熊本・大分)」 「第2700地区(福岡・長崎・佐賀)」の2地区に支援させていただきました。支援金額は右記の通りです。また、両地区ガバナーより御礼状が届いております。

被災されました地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。以上、ご報告とさせていただきます。

(文責・代表幹事 菊池忠彦)

「2020年7月熊本豪雨災害」支援 国際ロータリー第2720地区へ 1,500,000円を支援



「2020年7月福岡豪雨災害」支援 国際ロータリー第2700地区へ 800,000円を支援



新入会員紹介

 盛岡 RC 2020.6.5 入会 皮膚科医	 盛岡 RC 2020.6.5 入会 日本旅館	 盛岡 RC 2020.6.12 入会 自動車保険	 盛岡 RC 2020.7.3 入会 建築	 盛岡 RC 2020.7.17 入会 ホテル	 盛岡 RC 2020.7.17 入会 電気工事	 盛岡中央 RC 2020.7.1 入会 建設
 盛岡中央 RC 2020.7.1 入会 配管設備工事	 花巻 RC 2020.7.1 入会 金融	 花巻 RC 2020.7.1 入会 製造業	 花巻北 RC 2020.7.1 入会 弁護士業	 北上 RC 2020.7.7 入会 事務用品販売	 水沢 RC 2020.7.1 入会 電気通信	 宮古 RC 2020.7.1 入会 印刷業
 山田 RC 2020.7.1 入会 水産業	 石巻東 RC 2020.7.3 入会 製麺製造販売	 石巻西 RC 2020.7.14 入会 葬祭業	 仙台南 RC 2020.7.17 入会 工事・冷暖房・空調設備工事	 仙台北 RC 2020.7.29 入会 総合建設業 - 中央	 仙台北 RC 2020.7.29 入会 情報通信工事	 仙台北 RC 2020.7.3 入会 住宅設備機器販売
 仙台北 RC 2020.7.3 入会 広告業	 仙台北 RC 2020.7.3 入会 産業廃棄物処理業	 仙台東 RC 2020.7.13 入会 総合建設業	 仙台東 RC 2020.7.20 入会 電気機械器具製造業	訃 報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます  盛岡北 RC 西谷 巖 2020年7月23日ご逝去(享年88歳) 1997年11月5日入会  花巻南 RC 熊谷 長吉 2020年7月11日ご逝去(享年85歳) 1996年5月16日入会		

退会会員報告

クラブ	氏 名	職業分類	退会日
二戸	小保内道彦	神官	6/30
前沢	鈴木 紅美	医療従事	6/30
盛岡北	清水 泰宏	不動産管理	7/3
仙台青葉	小池 隆	電気工事	7/31
仙台北	小川 栄一	金融リース	7/29
仙台東	森内 真人	税理士	8/3

寄付報告(7月)

米山記念奨学会

寄付分類	所属クラブ	氏 名
米山功労者マルチプル	花巻 RC	高 橋 豊
	一関中央 RC	菅 野 花 子
	一関中央 RC	小野寺 勘 治
	古川東 RC	早 坂 竜 太
米山功労クラブ	仙台北 RC	板 垣 金太郎
3000 万円達成クラブ	古川東ロータリークラブ	
	盛岡ロータリークラブ (6 月認証)	
	築館ロータリークラブ (6 月認証)	

2020-2021年度行事予定表(9・10月)

日 程	行 事	場 所
9月	14日(月)~15日(火) ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)【WEB会議】	
	16日(水) 《中止》2021-22年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)⇒DVD研修	
	27日(日) 《中止》米山記念奨学会研修旅行	岩手 一関方面
10月	3日(土) 《延期》RLI研修会パートⅢ⇒日程検討中	宮城 斎苑
	3日(土) 《中止》角田RC創立60周年記念式典	
	4日(日) 米山記念奨学会研修会	宮城 江陽グランドホテル
	17日(土)~18日(日) 《延期》第2520地区 地区大会(〜18日)⇒2021年4月17-18日	岩手 花巻温泉ホテル紅葉館
	24日(土) 岩出山RC創立50周年記念式典	宮城 スコーレハウス(岩出山文化会館)

お知らせ

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の理事が改選されます。(2020年9月10日付)

- 【新任】桑 原 茂 パストガバナー(塩釜RC)
 【退任】皆 川 清 パストガバナー(岩出山RC)

《お詫びと訂正》 月信8月号の「行事予定表」の内容に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

【誤】8/22(土) 2021-22派遣 青少年交換オリエンテーション

【正】8/22(土) 《中止》青少年交換(長期)来日生オリエンテーション

寄付報告(7月)

■ロータリー財団寄付報告

寄付分類	所属クラブ	氏 名
マルチプルフェロー	花巻 RC	谷 村 繁
	花巻南 RC	伊 藤 智 仁
	前沢 RC	鈴 木 秀 悦
	一関中央 RC	小野寺 勘 治
	古川東 RC	氏 家 英 喜
	古川東 RC	早 坂 竜 太
	仙台 RC	山 田 章 吾
	仙台 RC	草 刈 千賀志
	仙台南 RC	五十嵐 章
	仙台南 RC	熊 谷 晴 樹

◆クラブのホームページをお持ちですか？◆



仙台ロータリークラブホームページ

8月22日開催予定の「クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、会員増強・公共イメージ向上委員会合同セミナー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から残念ながら中止となりました。

その代替事業として地区ホームページ上に、ミニセミナー動画(委員長のメッセージなど)がアップされます。どうぞご覧ください。

また、合同セミナーに合わせて4委員会が地区内77クラブに対し、アンケート調査を実施いたしました。「調査結果のまとめ」の冊子は各クラブに送付されます。その中で、クラブ奉仕委員会(工藤武三委員長)は、クラブのホームページ作成状況の調査を行っております。

編集部は、作成済み24クラブの中から、仙台ロータリークラブのホームページを覗いてみました。会員増強、外部への発信を意識した作りになっているように感じました。ロータリーに勧誘された方は、入会前にそのクラブのホームページを見るのではないかと思います。「週報」からクラブの様子がわかります。「ロータリーとは」のようなページにより、疑問点が少し解消されると思います。

2520地区ホームページの「クラブ一覧」からも、各クラブのホームページにアクセスできます。一度ご覧になってみてはいかがでしょうか！



◆編集後記 & 「ロータリーの友」のお知らせ◆

今年は地域の夏祭り・秋祭りが、感染拡大防止の観点から初の中止が相次ぎ、各団体においては伝承やモチベーションの維持に苦慮されているのではないのでしょうか？この状況を何とかいい方向へ向かっていけるようにと、各地で代替イベントが工夫して行われはじまりました。ロータリーの奉仕活動も同様ではないかと思います。

青少年長期交換事業も今年度は安全優先のため中止となりましたが、派遣候補生は次年度派遣に向け日々精進している様子うかがえます。今日の努力が、将来に必ず繋がります。

『ロータリーの友』もそうですが、『友』webにはロータリー資料館において様々な資料が用意されております。『ロータリーボイス』も含め、活動・行動のヒントにしていだければと思います。

ロータリー資料館 Web

<http://rotary-no-tomo.jp/index.php#resources>



ロータリーボイス

<https://rotaryblogja.wordpress.com/>



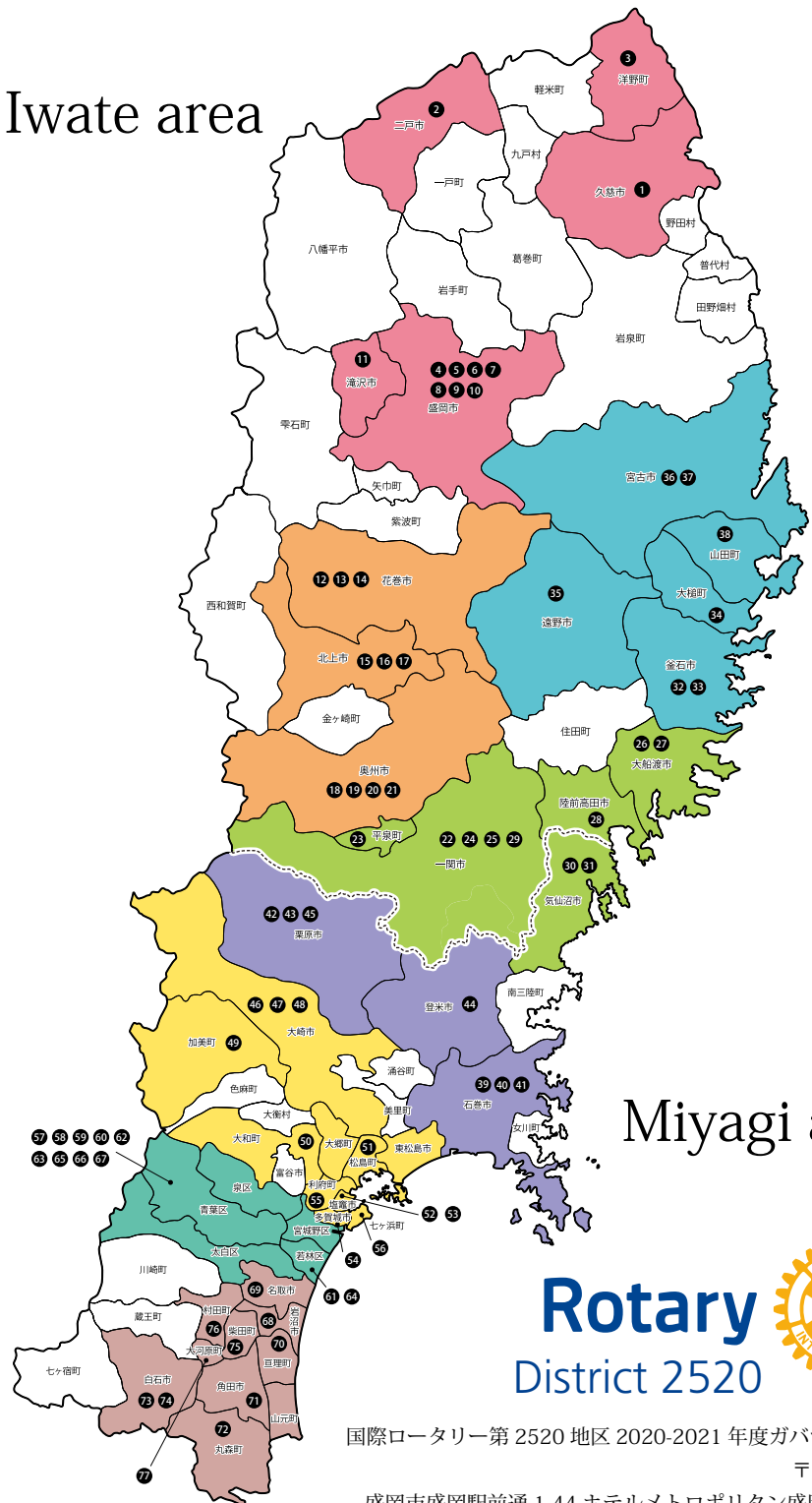
月信編集長

吉田 和 洋 (花巻 RC)

第一分区	会員数	第五分区	会員数
1 久慈 RC	27	39 石巻東 RC	38
2 二戸 RC	46	40 石巻西 RC	27
3 種市 RC	19	41 石巻南 RC	23
4 盛岡 RC	78	42 栗駒 RC	13
5 盛岡北 RC	37	43 築館 RC	20
6 盛岡西 RC	23	44 佐沼 RC	51
7 盛岡南 RC	48	45 若柳 RC	26
8 盛岡東 RC	24		
9 盛岡中央 RC	23	第六分区	
10 盛岡西北 RC	47	46 古川 RC	44
11 盛岡滝ノ沢 RC	10	47 古川東 RC	41
		48 岩出山 RC	13
		49 加美 RC	16
		50 大和 RC	5
		51 松島 RC	7
		52 塩釜 RC	35
		53 塩釜東 RC	11
		54 多賀城 RC	32
		55 利府 RC	15
		56 ケー浜 RC	13
		第七分区	
		57 仙台 RC	122
		58 仙台平成 RC	11
		59 仙台青葉 RC	54
		60 仙台冠 RC	19
		61 仙台レインボー RC	14
		62 仙台南 RC	45
		63 仙台北 RC	62
		64 仙台東 RC	59
		65 仙山西 RC	35
		66 仙台泉 RC	51
		67 仙台宮城野 RC	25
		第八分区	
		68 岩沼 RC	33
		69 名取 RC	42
		70 亶理 RC	17
		71 角田 RC	19
		72 丸森 RC	16
		73 白石 RC	20
		74 白石北 RC	11
		75 柴田 RC	19
		76 村田 RC	15
		77 大河原 RC	33

(7 月末現在)
会員数合計 2,186

Iwate area



Miyagi area

Rotary
District 2520



国際ロータリー第 2520 地区 2020-2021 年度ガバナー事務所
〒020-0034
盛岡市盛岡駅前通 1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館 4 F
TEL : 019-654-0550 FAX : 019-654-0551
E-mail: ri2520@r4.dion.ne.jp

表紙デザインについて

心象スケッチ ～賢治月ごよみ～ 9月

毎年 9 月に行われる花巻まつりは、鳥谷ヶ崎神社の祭礼として四百年以上の歴史を持つ。賢治もこのまつりをこよなく愛し、その作中にもたびたび登場する。
1933 年、賢治は病床にあったが門前に椅子を出し、神輿や山車を楽しんだという。古くから地元では「花巻まつり」は必ず雨にたたられると言われていたが、この年は珍しく三日とも晴天に恵まれ、加えて里は空前の豊作であり、賢治はまつりの最終日にこの句を詠んだ。しかし、奇しくもその二日後に賢治の容態は悪化し逝去。この句は「賢治絶筆の短歌」と呼ばれるに至る。賢治の頃も、そして現在も、花巻まつりが三日間とも晴天に恵まれることは珍しい。そして、まつりが終わると花巻には一気に秋が訪れる。「花巻まつり」は今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止)

岩手・花巻が生んだ、童話作家・詩人の宮沢賢治。その作風を育んだイーハトーブの四季折々の風景を、賢治の月毎の出来事とともに紹介します。



撮影／高橋弘喜